

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和5年5月24日

提出区分	実績	整理番号	18	課題区分	C	南信州地域振興局	
横断的な課題	「環境先進地南信州」らしいゼロカーボン等の取組の推進						
地域重点政策	省エネ・再エネの取組とプラスチックスマート運動の推進						
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	環境課	
事業名	プラスチックスマート運動の推進				電話	8-237-2154	
				E-mail	minamichi-kankyo@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	海洋プラスチックごみ問題など、プラスチックの環境に与える深刻な影響を一人ひとりが理解し、不要なプラスチック製品は受け取らない、詰め替え製品の選択、正しい分別といったプラスチックスマートを住民一人一人が実践する。					
	現状と課題	海洋プラスチックごみの7割は陸域から発生したものとされており、天竜川の上流域に位置する南信州地域においても積極的なプラスチックスマートの推進が必要である。局としても、協議会と連携し昨年度作成した環境学習資材を活用し、環境メッセ等のイベントや学校への貸出しにより啓発活動を行っているが、住民一人ひとりへの意識の浸透はまだ進んでいない。 そのため、地域住民の理解を進めるために、継続してさらなる効果的な啓発活動が必要。					
	内容 (変更後の内容)	昨年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法を受け、2～3月に重点的に実施しているプラスチックスマート一斉啓発活動を官民連携して、地域一体で効果的に実施していくために、プラスチックを原料としない啓発物品の購入や昨年度購入したパネル等を活用した市町村等での展示・啓発資材の整備をすすめる。 (内容) ・プラスチックスマート啓発チラシの増刷 15,000部 ・非プラスチック素材のノベルティ購入(3種類) ・パネル展示用イーゼルの木質化 等					
	事業期間	令和5年3月1日		～	令和5年3月31日		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	啓発物品の購入	チラシ増刷、海洋プラスチックごみ使用ボールペン・竹素材オールアンケート回答用カラーラベルシール生分解性袋購入	296,322				
	啓発資材の整備(木質化)	パネル展示用木製イーゼル、木製用紙の購入	103,400				
	合計		399,722				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	啓発活動実施箇所数		10箇所	15箇所	● 達成		
	アンケートによりプラスチックスマートを認知した人の割合		40%	70%	○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	<b>【実績】</b> 啓発活動について、南信州管内14市町村に啓発物品を配布、また3月18日に飯田市ムトスぷらざで開催されたイベント、合わせて15箇所において実施した。 クイズパネル等は3月7日～13日に下條村立図書館、13日～17日に松川町役場、14日に道の駅 南信州とよおかマルシェ、18日に飯田市ムトスぷらざ、20日～24日に飯田市役所に貸し出しを行った。 また、啓発物品を配布する際に行ったアンケートの結果、プラスチックスマートを認知した人の割合は70%となり目標値を達成した。 <b>【成果】</b> 上記アンケートのとおり、70%の人がプラスチックスマートを認知し、啓発活動を促進できた。						
今後の方向性	今回の啓発活動では一定の成果を得られたが、プラスチックスマートに対する意識は浸透しきっていないとはいえないと考えられる。 改善したクイズパネルの貸出などを積極的に行い、今後もより啓発活動に努める。						